

サステナビリティ担当役員メッセージ

国際情勢等により世界が大きく変化中、気候変動への対応や生物多様性の保全、また人権尊重に関しても国際的な議論が加速し、各国・地域の法規制等も強化されています。私たち日本化薬グループも事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献することが求められており、その要請や期待を的確に把握し対応していくことが重要です。

日本化薬グループは2023年度に、日本化薬グループ人権方針、環境・健康・安全と品質に関する宣言、日本化薬グループ贈収賄防止基本方針、サステナブル調達ガイドラインを改定しました。今回の改定では、複雑化する社会課題の解決に向けた企業の積極的な関与への社会的要請が急速に高まる中で、当社グループの企業活動全体においてサステナビリティを取り巻く環境の変化に適切に対応するとともに、サステナビリティへの取り組みをより一層強化するために、各種方針を再考しました。方針を制定するだけでなく、各事業領域と各部門が相互に連携し、課題解決や施策を迅速に実行に移すことで、実効性の向上に努めます。

日本化薬グループは、多岐に渡る事業領域で事業を展開しています。そのため、事業領域ごとに異なる課題もあり、サステナビリティの推進には多くの挑戦が必要ですが、その分、社会課題の解決に資する事業機会もあると考えています。

今後は改定した方針を基に、サステナビリティの取り組みを経営活動の一環としてより一層推進し、取り組んだ結果を適切に開示することで、ステークホルダーのみなさまとのコミュニケーションを深め、企業価値向上につなげてまいります。

2024年7月

代表取締役副社長執行役員

石田由次

